

地上3段地下2段昇降横行縦列式駐車装置

S32WA

SDパーク・S32WA
新認定基準対応機種

国土交通省認定品



お問合わせ先

システム建築と立体駐車場の総合メーカー
日成ビルド工業株式会社

<https://www.nisseibuild.co.jp/>

0120-21-8589

カスタマーセンター 9:00~17:45 / 休日：土・日・祝



製造元

NHKニッパツ

日本発条株式会社

産業事業本部 パーキング部

販売元

NHK P.S

株式会社 ニッパツ パーキングシステムズ

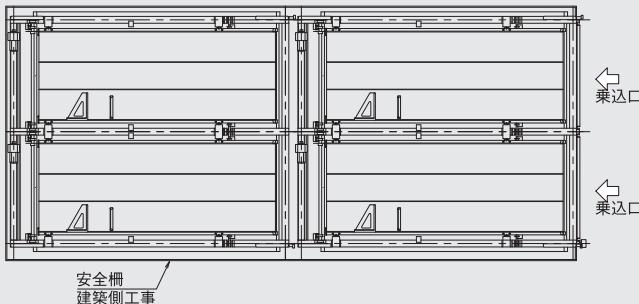
SDパーク・S32WA

地上3段地下2段昇降横行縦列式駐車装置

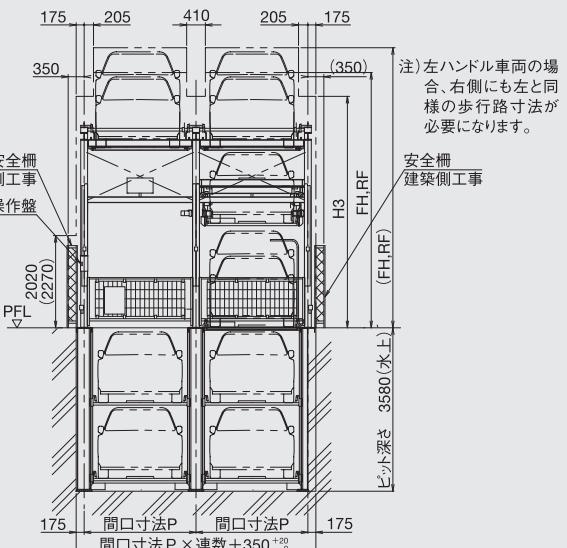
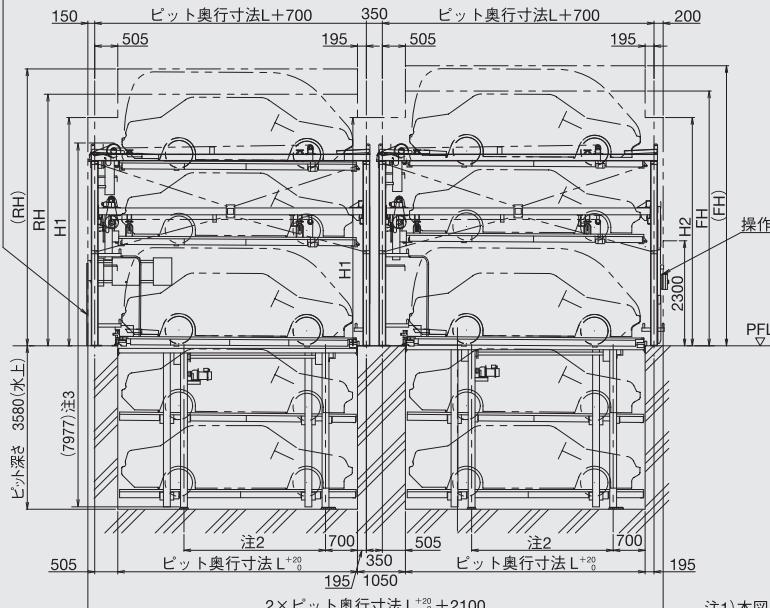
地下標準ルーフ仕様

※1F・3Fハイルーフ仕様で機械最上部までの高さは8メートル以下となります。

NORMAL ROOF



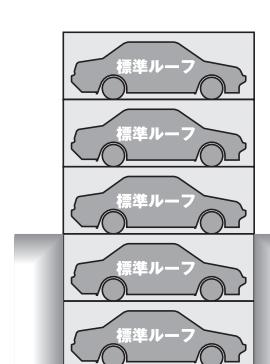
安全柵
建築側工事



注1) 本図は各パレットの定位置状態を示し、通常の状態ではパレットのいずれかが乗込み位置にあります。
注2) 式型SA(H)-MA(H)は2850, LA(H)-LB(H)-LLA(H)は3100となります。
注3) 装置地地下部支柱下端より装置地主部最上段駆動部天端までの寸法です。

◆S32WA型 地下標準ルーフ仕様諸元表

型式		SA(H)	MA(H)	LA(H)	LB(H)	LLA(H)				
収容諸元	全長(mm)	4700	4850	5050	5200	5300				
	全幅(mm)	1750	1850	1850	1950	1950				
	1F、3F 全高(mm)	1550 (2100)	1550 (2100)	1550 (2100)	1550 (2100)	1550 (2100)				
	2F全高(mm)	1550	1550	1550	1550	1550				
	B1F全高(mm)	1550	1550	1550	1550	1550				
	B2F全高(mm)	1550	1550	1550	1550	1550				
	重量(kg)	1800	1800	2300	2300	2300				
	最低地上高さ(mm)	130以上必要になります。								
間口寸法P(mm)		2300	2400	2400	2500	2500				
ピット奥行寸法L(mm)		4900	5050	5250	5400	5500				
ピット深さ寸法(mm)		3580(水上)								
装置必要高さFH(mm)		5335(6135)								
装置必要高さRH(mm)		5265(6065)								
艇体限界高さH1(mm)		4750(5000)								
艇体限界高さH2(mm)		4750(5000)								
艇体限界高さH3(mm)		4750(5000)								
3F パレット	駆動方式	ローラーチェーン駆動式								
	モーター	2.2kW ブレーキ付								
	昇降時間 [sec]	上昇 37(39) 下降 31(33)			43(46) 36(38)					
2F パレット	駆動方式	ローラーチェーン駆動式								
	モーター	2.2kW ブレーキ付								
	昇降時間 [sec]	上昇 21(24) 下降 19(21)			24(27) 22(24)					
2F横行台車 1Fパレット	駆動方式	ローラー駆動式								
	モーター	0.2kW ブレーキ付								
横行時間(sec)		18	19	20						
B1F B2F パレット	駆動方式	ローラーチェーン駆動式								
	モーター	3.7kW ブレーキ付								
	昇降時間 [sec]	B1F 50/60Hz B2F	34/29 67/56							
一次側電源		三相交流 200/220V 50Hz/60Hz								
電源容量(kVA)		7.4kW(12.6kVA)								



1F～3F 標準ルーフの場合
(前後列共通)

※本装置は後進乗込み専用です。

※全幅はドアミラーを含みませ

※()は1Fと3Fがハイルーフ仕様の場合を示します。

※収容諸元の重量は積載された荷物の重量を含みます。

※全長を満足する車両であっても後輪中心から前端までの寸法によっては収容できない場合があります。

当量低地土高との低い土高は計算上の重いところ、高いところの現地バケツは本

※地上高さの低い車両は装置への乗り込み時、腹コスリの恐れがあります。
※地上高さの場合は装置必要高さ及び駆体限界高さが本図より高くなる場合

※地上防振仕様の場合は装置必要高さ及び軸体限界高さが本図より高くなります。
※地下防振仕様の場合はピット深さが本図より深くなります

※地下防振仕様の場合は、外深さが本図より深くなります。
※泡消火の場合は装置必要高さ、軸体限界高さが本図より高くなります。

※消火設備については所轄消防への確認が必要です。

※装置高さが8メートルを越える場合は建築物扱いになる場合がありますので所轄行政

に確認が必要です。

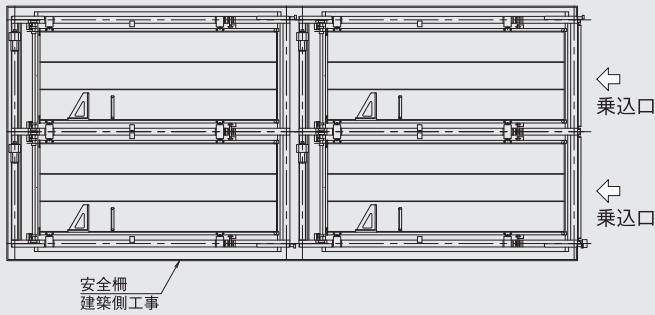
※設置連数は最大6連まで可能です。

※昇降時間、横行時間は参考値です。
※昇降設置の場合は附板丸管・附立丸管を考慮してください。

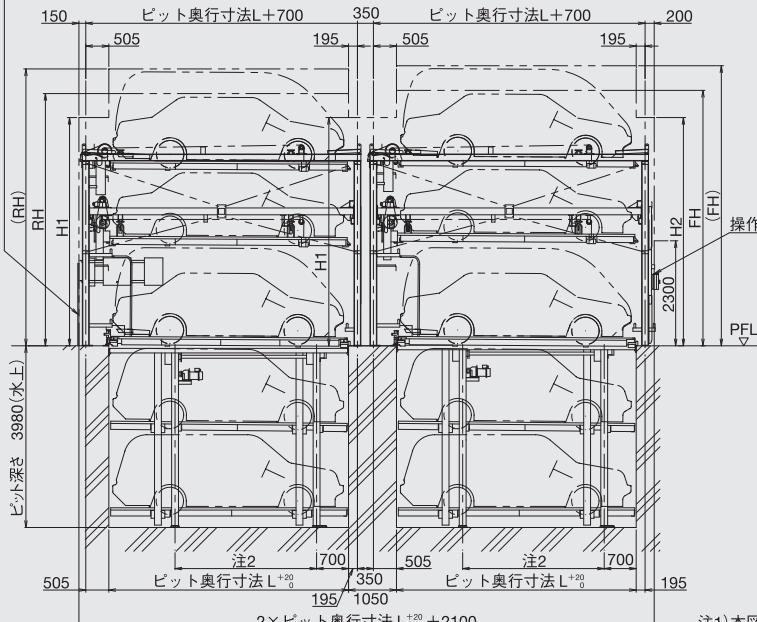
※屋内設置の場合は防振対策・防音対策を考慮願います。
※本仕様は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。

地下ミドルーフ仕様

MID ROOF



安全柵
建築側工事



◆収容台数算定式

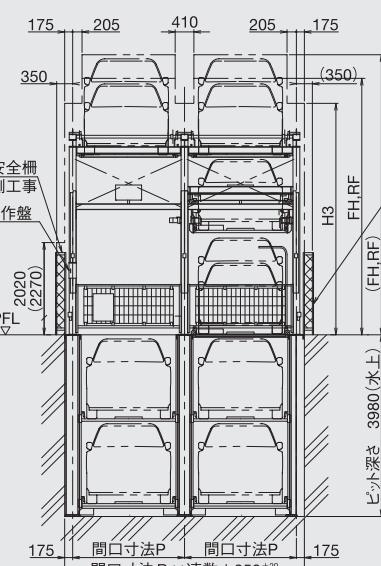
$$(5\times連数-2)\times2=台数$$

◆従来の安全装置

- 光電式センサー
- 非常停止用押しボタンスイッチ
- 前面ゲート
- 車止め
- パレット受け装置
- 作動時間監視制御回路

◆追加安全装置

- 前面ゲート乗越検知センサー
- 車室区画検知センサー
- 装置内無人確認装置



注)左ハンドル車両の場合、
右側にも左と同様の
歩行路寸法が必要に
なります。

安全柵
建築側工事

注1)本図は各パレットの定位位置状態を示し、通常の状態ではパレットのいずれかが乗込み位置にあります。
注2)型式SA(H)M・MA(H)Mは2850、LA(H)M・LB(H)M・LLA(H)Mは3100となります。

◆S32WA型 地下ミドルーフ仕様諸元表

型 式	SA(H)M	MA(H)M	LA(H)M	LB(H)M	LLA(H)M
全 長(mm)	4700	4850	5050	5200	5300
全 幅(mm)	1750	1850	1850	1950	1950
1F, 3F 全高(mm)	1550 (2100)	1550 (2100)	1550 (2100)	1550 (2100)	1550 (2100)
2F全高(mm)	1550	1550	1550	1550	1550
B1F全高(mm)	1750	1750	1750	1750	1750
B2F全高(mm)	1750	1750	1750	1750	1750
重 量(kg)	1800	1800	2300	2300	2300
最低地上高さ(mm)	130以上必要になります。				
間口寸法P(mm)	2300	2400	2400	2500	2500
ピット奥行寸法L(mm)	4900	5050	5250	5400	5500
ピット深さ寸法(mm)	3980(水上)				
装置必要高さFH(mm)	5485(6135)				
装置必要高さRH(mm)	5415(6065)				
転体限界高さH1(mm)	4900(5000)				
転体限界高さH2(mm)	4900(5000)				
転体限界高さH3(mm)	4900(5000)				
駆動方式	ローラーチェーン駆動式				
モーター	2.2kW ブレーキ付				
昇降時間	上昇 (sec)	38(39)		44(46)	
	下降	32(33)		37(38)	
駆動方式	ローラーチェーン駆動式				
モーター	2.2kW ブレーキ付				
昇降時間	上昇 (sec)	23(24)		26(27)	
	下降	20(21)		23(24)	
駆動方式	ローラー駆動式				
モーター	0.2kW ブレーキ付				
横行時間(sec)	18	19	20		
駆動方式	ローラーチェーン駆動式				
モーター	3.7kW ブレーキ付				
昇降時間	B1F 50/60Hz(sec)	38/32			
	B2F	75/63			
一次側電源	三相交流 200/220V 50Hz/60Hz				
電源容量(kW)	7.4kW(12.6kVA)				



1F~3F 標準ルーフの場合
(前後列同様)



1F・3F ハイルーフの場合
(前後列同様)

※本装置は後進乗込み専用です。

※全幅はドアミラーを含みません。

※()は1Fと3Fがハイルーフ仕様の場合を示します。

※収容諸元の重量は積載された荷物の重量を含みます。

※全長を満足する車両であっても後輪中心から前端までの寸法によっては収容できない場合があります。

※最低地上高さの低い車両は装置への乗り込み時、腹コスリの恐れがあります。

※地上防振仕様の場合は装置必要高さ及び転体限界高さが本図より高くなります。

※地下防振仕様の場合はピット深さが本図より深くなります。

※泡消火の場合は装置必要高さ、転体限界高さが本図より高くなります。

※消防設備については所轄消防への確認が必要です。

※装置高さが8メートルを越える場合は建築物扱いになる場合がありますので所轄行政に確認が必要です。

※設置連数は最大6連まで可能です。

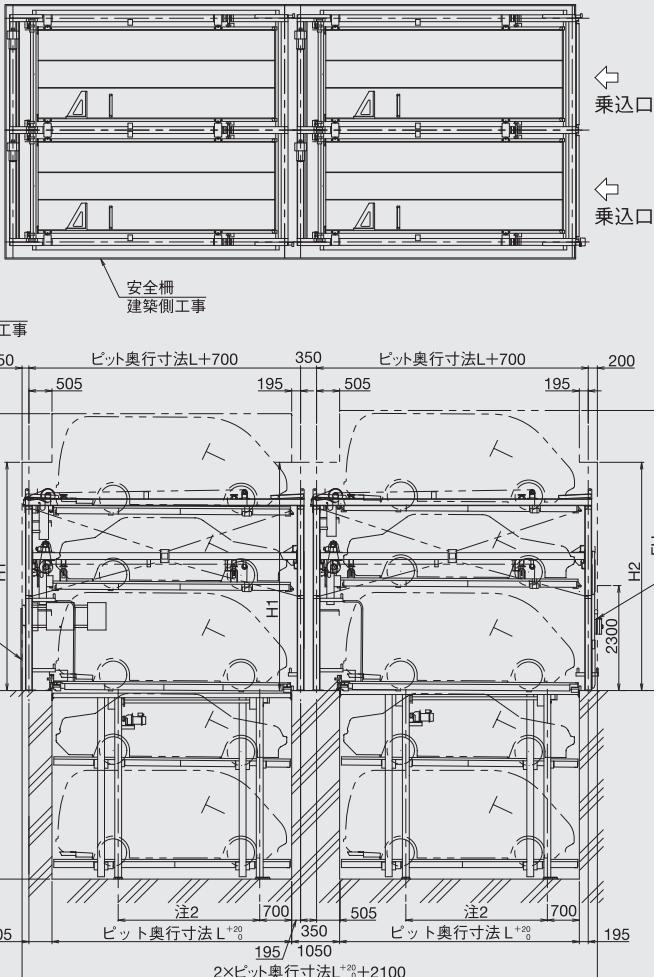
※昇降時間、横行時間は参考値です。

※屋内設置の場合は防振対策・防音対策を考慮願います。

※本仕様は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。

地下ハイルーフ仕様

HIGH ROOF



◆收容台数算定式

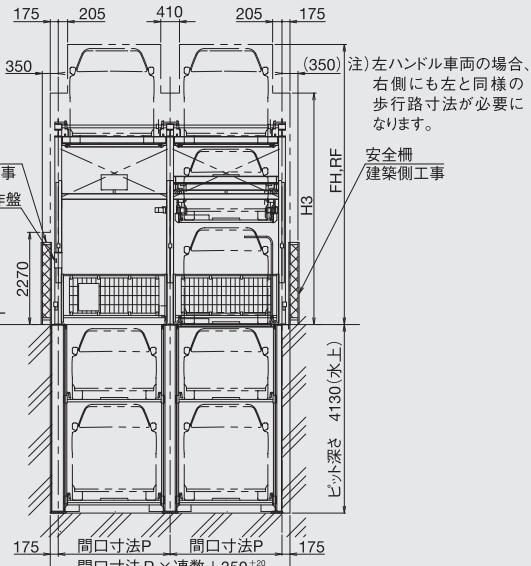
(5×連数-2)×2=台数

◆従来の安全装置

- 光電式センサー
 - 非常停止用押しボタンスイッチ
 - 前面ゲート
 - 車止め
 - パレット受け装置
 - 作動時間監視制御回路

◆追加安全装置

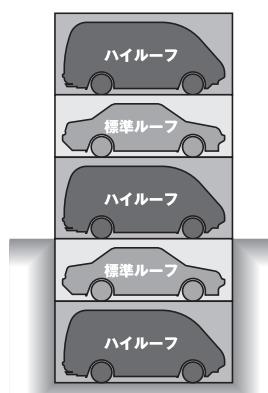
- 前面ゲート乗越検知センサー
 - 車室区画検知センサー
 - 装置内無人確認装置



注1)本図は各パレットの定位置状態を示し、通常の状態ではパレットのいずれかが乗込み位置にあります。
注2)型式SAHH-MAHHは2850、LAHH-LBHH-LLAHHは3100となります。

◆S32WA型 地下ハイルーフ仕様諸元表

型 式		SAHH	MAHH	LAHH	LBHH	LLAHH
収容諸元	全長(mm)	4700	4850	5050	5200	5300
	全幅(mm)	1750	1850	1850	1950	1950
	1F・3F全高(mm)	2100	2100	2100	2100	2100
	2F全高(mm)	1550	1550	1550	1550	1550
	B1F全高(mm)	1550	1550	1550	1550	1550
	B2F全高(mm)	2100	2100	2100	2100	2100
	重量(kg)	1800	1800	2300	2300	2300
	最低地上高さ(mm)	130以上必要になります。				
間口寸法P(mm)		2300	2400	2400	2500	2500
ピット奥行寸法L(mm)		4900	5050	5250	5400	5500
ピット深さ寸法(mm)		4130(水上)				
装置必要高さFH(mm)		6235				
装置必要高さRH(mm)		6165				
艇体限界高さH1(mm)		5000				
艇体限界高さH2(mm)		5000				
艇体限界高さH3(mm)		5000				
3F パレット	駆動方式	ローラーチェーン駆動式				
	モーター	2.2kW ブレーキ付				
	昇降時間	上昇	39		46	
	(sec)	下降	33		38	
2F パレット	駆動方式	ローラーチェーン駆動式				
	モーター	2.2kW ブレーキ付				
	昇降時間	上昇	24		27	
	(sec)	下降	21		24	
2F横行台車 1Fパレット	駆動方式	ローラー駆動式				
	モーター	0.2kW ブレーキ付				
	横行時間(sec)	18	19		20	
B1F B2F パレット	駆動方式	ローラーチェーン駆動式				
	モーター	3.7kW ブレーキ付				
	昇降時間	B1F	34/29			
	50/60Hz(sec)	B2F	78/65			
一次側電源		三相交流 200/220V 50Hz/60Hz				
電源容量(kW)		7.4kW(12.6kVA)				



(前後列共通)

※本装置は後進乗込み専用です。

※全幅はドアミラーを含みません。

*収容諸元の重量は積載された荷物の重量を含みます。

※全長を満足する車両であっても後輪中心から前端までの寸法によっては収容できない場合があります。

※最低地上高さの低い車両は装置への乗り込み時、腹コスリの恐れがあります。
※地上防振仕様の場合は装置必要高さ及び駆体限界高さが本図より高くなります。

※地上防振仕様の場合は装置必要高さ及び躰体限界高さが
※地下防振仕様の場合はピット深さが本図より深くなります

※地下防振仕様の場合はピット深さが本図より深くなります。
※消防設備については所轄消防への確認が必要です。

※装置高さが8メートルを越える場合は建築物扱いになる

水表直結式の場合は、**1ヶ月**を越える場合は連絡物扱いになります。

※設置連数は最大6連まで可能です。

※昇降時間、横行時間は参考値です。

※屋内設置の場合は防振対策・防音対策を実施する旨を明記する

※本仕様は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。